

TOTO

フィッティングボード

YKA41

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。商品にはお客様用として、取扱説明書が同梱されています。工事完了後は、必ずお客様へお渡しください。取扱説明書に付属の保証書には、店名および取付日を必ず記入してください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

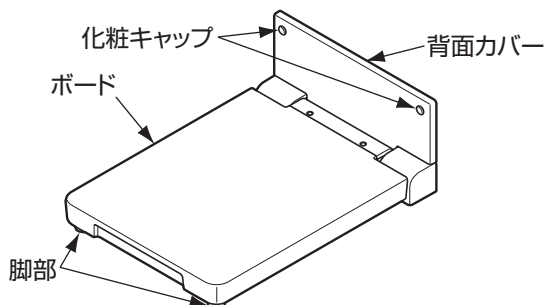
表 示	意 味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告

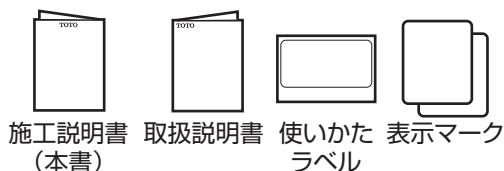
 禁止	屋外や浴室などの、水がかかったり湿気が多い場所には設置しない 下地および商品を水にぬらさない 部材が腐食することで商品が脱落し、けがや重大事故の原因になります。	 必ず実行	必ず当社指定の固定金具を使用する 守らないと取り付けが不安定になり、転倒の原因になります。
	商品上部に、使用時に支障となる、棚やフックを設置しない 使用者がぶつかって、けがをする原因になります。		商品取り替えの場合などには、取り外したあとの古い取付穴を再使用せず、下地の強度を確認のうえ、新しく下穴を開ける 守らないと取り付けが不安定になり、転倒の原因になります。
 必ず実行	十分な下地の厚さ、および補強があることを確認し、指定の取付方法で取り付ける 下地に十分な厚み・補強がなく、各下地の指定取付方法を守らないと商品が外れたり、壁が壊れたりして使用者が転倒し、けがや重大事故の原因になります。		取り付け完了後、商品の固定にガタツキがないことを確認する 設置が不安定だと、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用者が転倒し、けがや重大事故の原因になります。

2 各部のなまえ



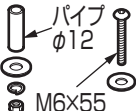
3 付属部品の確認

■ 次の部品があることを確認してください。

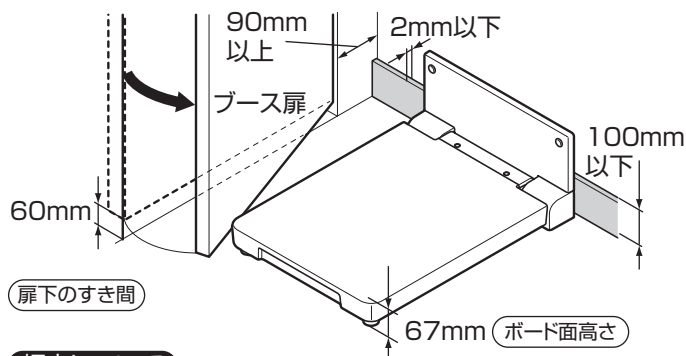


4 取付金具 (別売品)

■ 木下地や、補強の入ったパーティション以外の取付金具は別売りとなります。

下地材		取付部品	形状	品番と必要数	実際の使用数
コンクリート		樹脂プラグ (20本入り)	 φ6×30	T110D28 ×1	3
軽量鉄骨 (補強鋼板用)		ドリルねじ セット (4本入り)	 φ5×45	T110D45 ×1	3
木下地		※付属部品です			3
パーティション	補強木あり	トラス タッピン ねじ (3本付属)	補修部品として 品番:YPH67122W3(3本入り) も、ご用意しております。		
	補強木なし	挟み込み 固定ねじ セット (2本入り)	 パイプ φ12 M6×55	YPH62022 ×1	2

5 取り付け前に



幅木について

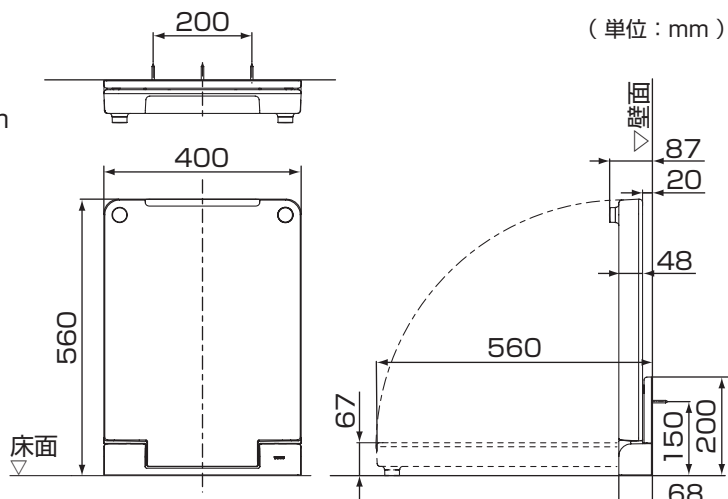
幅木がある場合、厚みが2mm以下（高さ100mm以下）であれば、そのまま設置できますが、厚みが2mm以上の場合は、商品取付に支障があるため、カットして、平らな壁面を確保してください。

扉との干渉について

常開式の内開き扉のブースの場合は、扉の吊元側の壁に設置すると、ボードと干渉することで、使用後のボードの閉じ忘れを防ぐ配慮ができます。

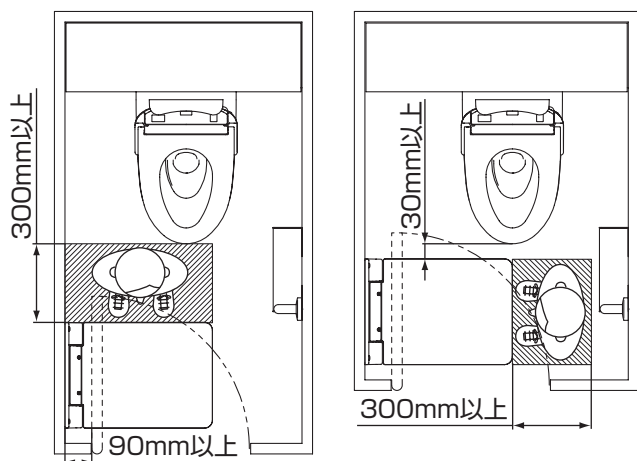
（※常閉式の内開きブースの場合は、7の『取付位置』の注意を参照のこと）

6 商品寸法



7 取付位置

■図の取付位置を参考にして、商品を設置してください。

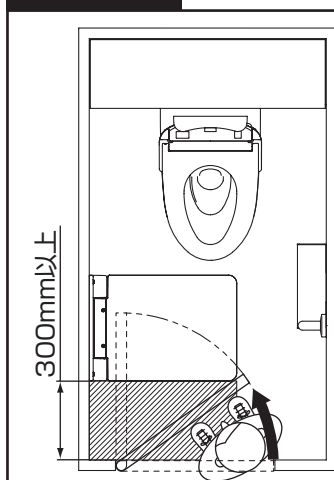


便器や紙巻器などの、他の商品と接触しないよう、30mm以上離してください。

また、ボード開閉の際に使用者が立つスペースとして、商品の前方あるいは側面に、300mm以上の空間を確保してください。

注意

常閉式の内開きブースの場合



常閉式（※）の内開き扉のブースの場合は、扉と商品の干渉により、ブースに入れない事象を防ぐため、使用者が立つスペースは、**扉側に確保**してください。

※常閉式の扉とは・・・
トイレブース未使用時は、扉が閉じた状態になる仕様のもの

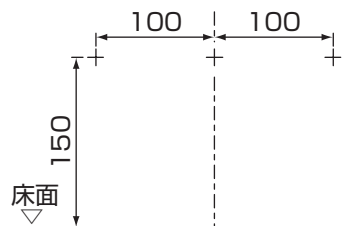
8 取り付け前の準備

1. コンクリート下地の場合

（単位：mm）

樹脂プラグとタッピンねじで固定

- 壁に樹脂プラグ用の下穴（φ6×40以上）を図のとおり3カ所開けてください。



2. 木下地の場合（同図）

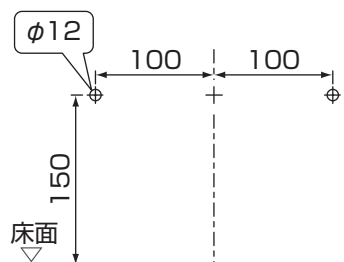
タッピンねじで固定

- 厚み12mm以上の合板を使用するか、もしくは30mm以上の補強木を入れてください。

3. パーティション 後付け（補強木なし）の場合

挟み込み固定ねじで固定

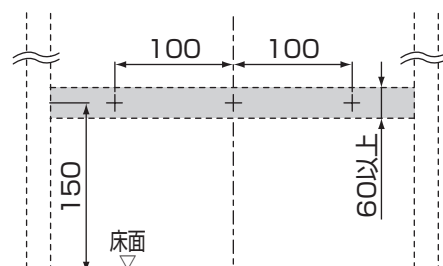
- 厚壁にパーティション挟み込み固定ねじ用の下穴（φ12）を図のとおり左右2カ所開けてください。



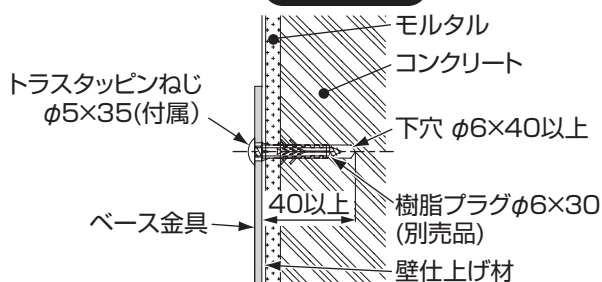
4. 軽量鉄骨下地の場合

ドリルねじで固定

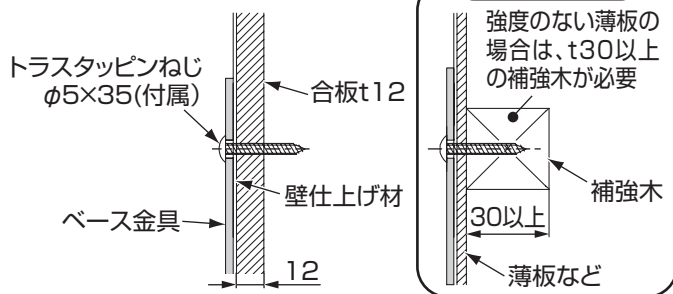
- 補強鋼板（t1.6～4.5）を使用し、補強を入れてください。



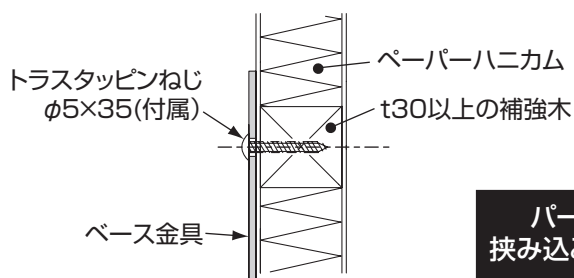
裏面へつづく

1. コンクリート下地 下穴径 $\phi 6$ 

2.1. 木下地

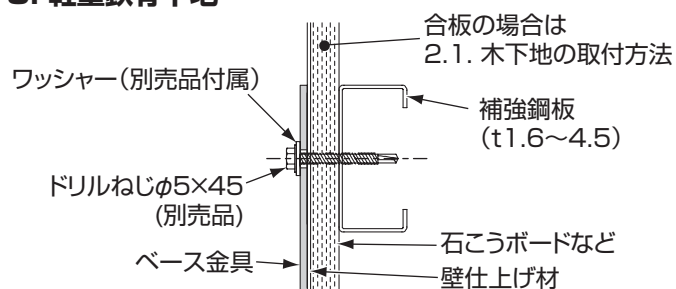
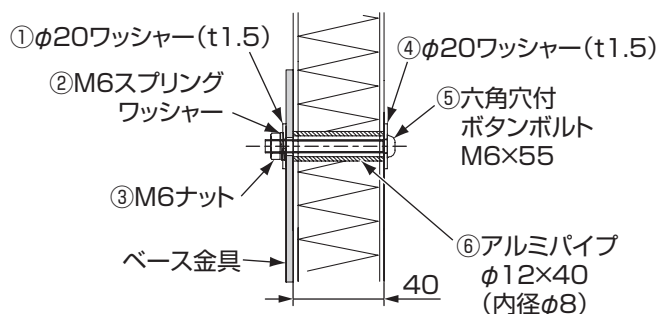


2.2. パーティション(補強木あり)



3. 軽量鉄骨下地

(単位: mm)

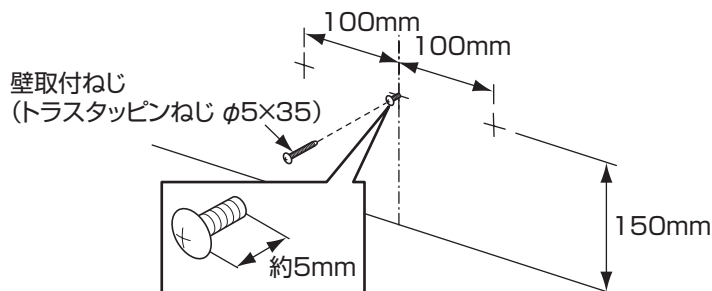
4. パーティション後付け(補強木なし) 下穴径 $\phi 12$ 

取付ブース側 ← → 隣のブース側

パーティション用
挟み込み固定ねじセット品番: YPH62022 (2本入り) 別売品
①~⑥の部品が各1個ずつ入って1本です。

1 壁取付ねじの仮取り付け

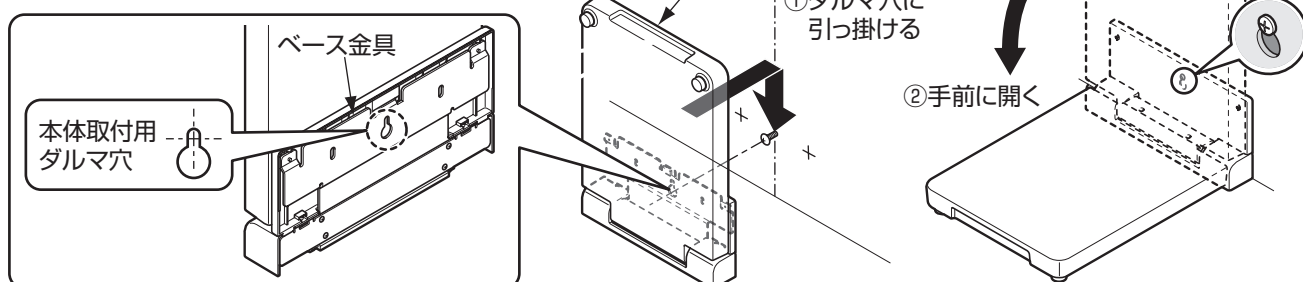
図のようにねじ穴位置をけがき、中央に壁取付ねじ1本を仮取り付けしてください。



2 本体の仮固定

① ベース金具にあるダルマ穴を、壁取付ねじに引っ掛けてください。

② ボードを手前に開いてください。



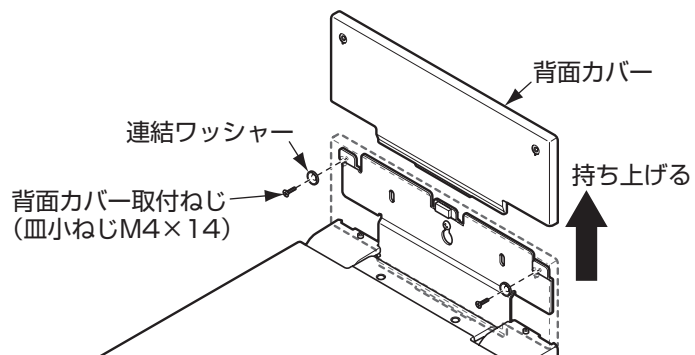
3 背面カバーの取り外し

背面カバー取付ねじと連結ワッシャーを外し、背面カバーを上を持ち上げ取り外してください。

注意

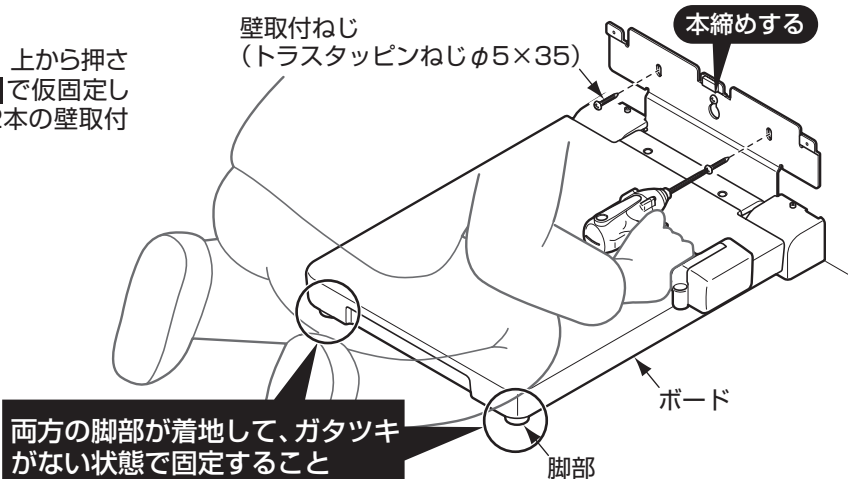


再度、背面カバーを取り付ける際に必要です。なくさないでください。



4 本体の固定

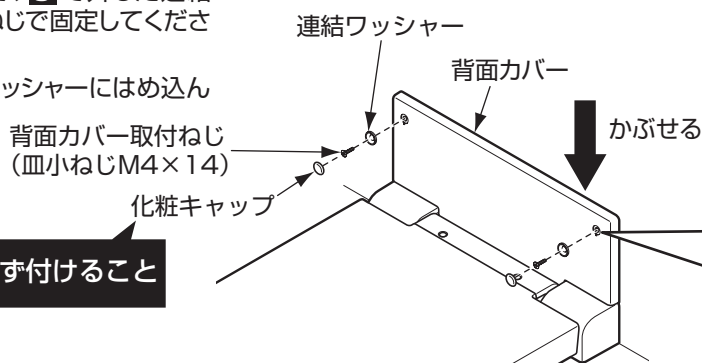
図のようにボードの上にひざをつくなど、上から押さえてボードと床に浮きがない状態で、**1**で仮固定した中央の壁取付ねじを締め込み、残り2本の壁取付ねじで本体を固定してください。



5 背面カバーと化粧キャップの取り付け

- ①背面カバーを上からかぶせて、**3**で外した連結ワッシャーと背面カバー取付ねじで固定してください。
- ②同梱の化粧キャップを、連結ワッシャーにはめ込んでください。

化粧キャップは、必ず付けること



ワンポイント

化粧キャップを外す場合は、下の小穴から細いピンなどを引っ掛けて外してください。

10 施工後の点検

施工後、以下の項目を点検してください。

チェックポイント

- ☐ ボードを開いたとき、脚部は両方とも床に着地していますか？
※片側が浮いているときは、**4**を参照し調整してください。
- ☐ 化粧キャップは付いていますか？
- ☐ 壁との固定にガタツキはありませんか？
- ☐ ボードの開閉動作に異常はありませんか？
- ☐ 使いかたラベルは見やすいところにはりましたか？

※同梱の取扱説明書、表示マークは必ずお客様にお渡しください。

